夕刊
磐城時報
二十八日發行
編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
印刷所 磐城時報社
發行所 磐城時報社
一部金弐錢 一ヶ月金廿錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

四倉町豫算總額 八万一千二百圓 前年より三千七百圓減

四倉町では二十六日、二十七日の兩日十五年度豫算町會を開いて議決したが、總額八万一千二百七十六圓で前年度より三千七百四十二圓の減少である。之は土木費中道路工事が完成した爲め減額したもので、その他新規事業は全然ない

平市の 鐵工業視察

東北振興株式會社は平市に於ける鐵工業の旺盛振りに着目し同工業を打つて一丸と爲し東北振興の子會社を組織する計劃で先般來種々調査中であつたが愈々其の氣運が濃厚化し同會社の田坂理事、立野重役、安田機械課長の三氏は廿七日午後一時四十二分の下り列車で來平、青沼市長、田邊鐵工機械組合長、幹部や商工會役員の案内で市內各工場を視察したが、同視察の結果は市內鐵工業の劃期的な躍進計劃が樹立され平市工業化の前提的擧措として各方面から注目されて居る

町村合併慫慂 早急實現は至難

石城郡の田人、石住、荷路夫、貝泊四ヶ村組合、上小川、下小川二ヶ村組合、三坂、澤渡及び箕輪、永戶各二ヶ村組合村の合併慫慂は既報の如く二十六日縣から富澤地方課長出張、平市の郡團体事務所樓上で勸說あつたが理論的には合併に否なく各關係村民に漸く其の氣運あるを見るも、實際問題として公有財產の處理または議員の選擧に種々の事情があり、急速な合併實現は覺束なさうと云はれてゐる

上遠野の火事で 少年二名死傷

昨報、上遠野村大字根岸製材業中野豐須美氏方の火災で工場二階に寢てゐた中野清君(九ツ)は逃げ場を失ひ無慘の燒死を遂げ豐須美さんの長男隆吉(十六)君は顏面その他に大火傷を負つた

地下採堀 最後委員會

平市街地下の石炭鑛區を東京市杉野周吉氏から出願された答申に關する委員の調査は此の程終つたので明二十九日その決定委員會を開催の筈であるが、地上物件に對して障害ありと云ふことになる模樣である

保險金橫領事件 日立局員檢擧 植田局で取調べ中

植田郵便局の保險金橫領事件を摘發した植田署では更に植田町臺町一一日立郵便局員石井錬吉(二四)を關係者として取調べて居る、同人は今月中旬から永らく勤めてゐた植田局保險係をやめ日立局に轉じたもので、植田局にゐるうち二千八百圓橫領犯星春吉(二七)と屢々遊興したもので關係ありと睨まれたものであるが、本人は橫領金と知らずに御馳走になつたと言つてゐる

大浦鄉友會 會旗調製

既報、平市在住の石城郡大浦村人で成る鄉友會は去る二十五日午前十時縣社子鍬倉神社前に新調會旗の樹立式を行ひ正午から公會堂日本間で懇親の宴を催し席上會長小野勇氏の挨拶、同旗調製(實費)者七丁目佐久間染物店主を表彰、同鄉三十余名水入らずの歡談がつきず午後三時散會した

靴を盜む

四倉町字本町一三〇豆腐製造業菅野里治方に於て去る九日午後五時頃自宅に於てあつた皮靴價格十圓を何者にか竊取されたので四倉署では犯人捜査中二十四日大浦村大字名木佐々木松司(十五假名)を引致し取調の結果犯行を自白した

一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科
平市田町(電五〇九)
院長 中野惠次

路上で春畫を賣る 前科二犯の男捕はる

東京市赤坂區青山高樹町生れ當時住所不定無職前科二犯扇子捨吉(五二)は去る一月十五日仙臺市東七番町木賃宿松屋方で氏名不詳の者から春畫百枚を讓りうけ一月二十一日から今日まで內鄕村小島地內外數ヶ所で通行人に賣つてゐた事發覺平署に檢擧された

蔬菜栽培で 表彰する

社團法人日本園藝會では創立五十周年記念事業に全國に於ての園藝功勞者を表彰すべく昨年六月以來地方長官の推薦を更に審議會で嚴選の結果百十八名の表彰を決し知事を經て表彰狀及び記念品として園藝功勞者業績を傳達したが、本縣下で選まれたものは僅か四名で、其の中に石城郡飯野村北白土鹽濱瑛氏があり、鷲郡農會長から傳達されたが、鹽氏は蔬菜栽培の功勞者で茄子、胡瓜、その他殊に葱の栽培に特技を有し嵐の日の如き居宅の戶障子を脫して耕畑を圍ふ

平市の 學級編成

平商業隣接の第五小學校豫定敷地は工業學校敷地とされるので市學務課では小學兒童の收容策について考究の結果十五年度には學級增加、職員室並に特別室の廢止、舊平商への分割教授等により當面の急場をしのぐとして十六年度にはどうにもならぬので既報、即ち第一小學校を增築の上第二校を併合、一方舊平窪方部に一校を新築 中塩分教場を廢止し四校とも男女同學によつて收容の万全を期することになつてゐる、而して舊平町方部と共に舊平窪區域とする第四小學校の收容難も最近愈よ甚しく右計劃は第五小學校の新築前に收容力を增大出來る一石二鳥の妙案として歡迎されてる

錦村の 町制問題

錦村では吳羽人絹工場の出現以來急激に人口增加し現在戶數千百戶八千人を數へて隣接植田を凌ぐ發展振りを示してゐるが、縣當局では紀元二千六百年を記念して既記の如く同村の町制施行を望んでをり村當局も亦大いに實現に努力してゐるので早晚何等かの方法によつて町制問題は表面化するものと見られてゐる

同村は大字大倉、江栗、中田辰子の四部落から成り立つてをり小學校は尋常校一校で千二百名を收容してゐるが、人口の激增は同年內に一万を算するのではないかとまで豫測され小學校の如きは第二校の建設さへ唱へられてゐる程である

たゞ同村に非役場派(政友)、役場派(民政)に分れて紛糾し町制問題などもこれがため兩派の爭の渦中に投じられる位だが、この兩派の對立さへ解消すれば直ちに學村一致で實現されるものと觀測されてゐる

大野校生 公判傍聽

內鄕村磐城炭礦住吉坑坑夫村上武男(三七)がダイナマイト、雷管を竊取した密造銃砲火藥取締違反事件の公判は二十八日午前十時平區で開き即決で懲役三ヶ月を言渡された。同公判には大野校尋常六年生徒八十名傍聽した。

平市人事錄

△出生 播磨小路藤田軍治郎三男照夫、四女和夫、南町小川桂長男恭弘、紺屋町高木大五郎長女紀子、研町馬場義道長男彬、北目町大谷良一四女一枝、材木町渡部賢治長男一繁、立町小野寺松雄六女慧子

○婚姻 南町小山〇(三三)山田村吉田ナツ子(二五)、荒川區日暮里町仲谷孫治(三二)仲間町堤キリ(四五)紺屋町柳下隆二(三一)四倉町新町新妻タケ(三〇)、瀧野川區田端町大平勝男(二九)番匠町坂下義子(二五)、新潟縣中頸城郡直江津町松田勘治(三二)紺屋町木下幸(二三)

▲死亡 紺屋町山村キヨ(一ツ)、南町殿塚ハツ子(十六)、平五町目齋藤ミヨ子(三ツ)、平市鎌田町岡部久雄(二ツ)、中平窪松崎宣子(二ツ)

生活刷新案 (二)

平傷痍軍人相談所

▲保健衛生
一、運動、体操及日光浴
二、深呼吸及腹力の鍛錬
三、冷水浴、冷氣浴及皮膚摩擦
四、適度の休眠
五、酒、煙草の廢止、糖分の節制
六、醫學常識の普及

▲家計管理
一、簡素生活
二、豫算生活、記帳生活
三、家產造成
四、天物謝恩、資源愛護
五、日用品自給の工夫、國產品愛用
六、寄附及贈與

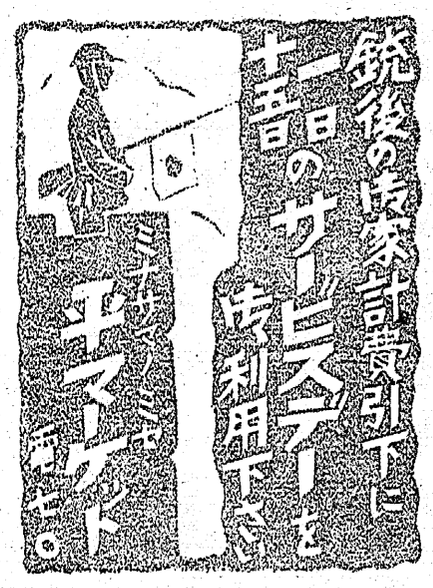
▲家庭教養
一、家憲家訓の設定
二、家族總動員の勤勞作業
三、家庭朝禮、敬神崇祖
四、家庭生活の規律化
五、家庭作法の尊重
六、家庭娛樂の奬勵
七、育兒及子供の躾け方の改善

▲社交儀禮
一、應接簡素
1突然の訪問は短時間に
2みだりに茶菓を出さぬこと
3食事はなるべく家族と一緒に
4特別の場合の外驛の送迎を廢すること
二、贈答改善
1盆暮其他に於ける誠意の籠らぬ形式的の贈り物を廢すること
2折返しの返禮品を廢すること
3贈り物は先方の實用價値を考へること
4贈り物はなるべく自家製品を用ふること
5のし、水引を廢し白紙書きのしに改めること
三、宴會改善
1飲食を簡素にし會費は低額に定むること
2酒本位を食事本位に改むること
3獻酬を廢止すること
四、婚禮改善
1健康診斷書を取り交すこと
2結婚費は(結納、衣裳、調度品、擧式宴會等の費用)年收二割以下とし剩餘あるときは生活準備金とする事
3當日限りの式服や色直しを作らぬこと
4式は最も嚴肅に且簡素に取行ふこと
5結婚式當日入籍すること
6披露宴は會費制度の祝賀會を以て之に代ふること
7衣裳見せ、留別宴、里歸り婿入り等の宴會を廢すること
五、葬儀改善
1死亡通知はなるべく故人と交際ありし人に止むること
2香料以外の供物は公のもの外引受けぬこと
3通夜は近親のみとし其他は弔問に止むること
4酒は絕對に飲まぬこと、食事は近親及係員に止むる事
5香典返し及山菓子を廢すること
六、集會の定時勵行
七、公衆道德の遵守

▲協同生活
一共同獻立
二共同炊事
三不用品交換會
四共同購買
五共同利用(浴場、洗濯機、運動具及遊戲場、膳、椀、家庭醫療器、其他の家具)
六醫療共同化
七部落共同日課表
八社交改善申合
九社會奉仕、愛隣運動

魚清
自慢の
なべ料理
鳥なべ・ちりなべ・よせなべ・ねぎまなべ
かきなべ・はもなべ・あんこなべ・その他
出前迅速
魚清食堂
出前持・炊事婦入用
電話六三三番

太皷樂器
各種
▽神社佛閣用太鼓
▽武徳道場用太皷
▽歡送迎用音樂隊樂器（タナベ製品）
……カタログ進呈……
平市六町目
佐藤太皷樂器店
電話四八三



神經痛・ロイマチス
漢方塗布藥
白草根
◇陸海軍病院御用藥
平代理店
丸亀商店
平市大町　電話一三三番
藥價　五〇錢　一五〇〇　三〇〇錢

吸入用酸素
純度99%
度量衡
モノサシ　ハカリ　マス
計量器
體溫器
寒暖計
ハカリ（トリヲ）秤ノ取緒（タマイトリカヒ）・錘糸・修覆致シマス

寫眞機
材料一式
開業
内藤商店
電話四〇番

かぎは大正製造
折詰
お惣菜さつま揚
平市一丁目
原揚
天吉支店
▽…配達人入用
電話一四一番

移轉開業（九月二十日ヨリ）
耳鼻咽喉科專門
增田醫院
平市紺屋町（吉田ツヾキ前）
電話六五番
小生病氣療養ノ爲、休院致シ居リ候處今般全場所ニ移轉開業仕リ候間御通知旁々御挨拶申上記ノ
增田之

タンス・鏡臺
御婚禮調度品を
取揃へました
是非
和
和久井屋へ
御越下さい
平市一丁目【電話四〇五番】

肋膜・氣管支・關節・神經痛・肺炎・ロイマチス…扁桃線・中耳炎・骨膜・腰痛・ち疾に…
漢方貼藥
温布で名藥
生公孫
藥價　二四五十錢　四圓　八圓
專賣店
平市五丁目角
山野邊藥局

特約店
大平屋藥店
平市一丁目【電六二四】

内臓外科
レントゲン科
北川外科
書夜診療
入院隨時
醫學博士　北川芳夫
平市新川町【電四六四】

『旨い』と一言にして盡く
神戸牛
すき燒
相始め申候
日本料理
川つ茶ば荘き
電話五二〇番

毎度有難う御座います
パン食普及の時代！
二月十一日ヨリ
自慢の食パン　一斤二十錢
榮養パン　バターロール
甘コッペ　チョコレートロール
野菜サラダパン　クリームロール
カレーパン・カツパン・黒パン
ベーカリー
東京堂
平市搥槌小路【電話一〇八番】

おでん
始めました
◇……出前迅速
十一屋食堂
平局前　電話三七三番